

犯罪被害者支援

研修参加 たった11市町



武さん(右)の話に熱心に聞く職員ら(上京区)

遺族「地域、自治体連携を」 講演

犯罪被害者への行政の支援体制の充実を目指し、市町村の担当職員を対象にした研修会が5日、上京区の府民ホールアルティで開かれた。府安心・安全まごづくり推進室による初の企画で、府内の全26市町村に参加を呼びかけたが、出席者は11市町―振興局の計12人にとどまった。同室は「今年度中にあと3回、研修会を開くので、今後はもっと多くの自治体に参加してもらい、理解を深めてほしい」としている。

研修会では「少年犯罪被害当事者の会」代表の武るり子さん(52)が講演。1996年、高校1年だった長男を、文化祭に来た他校の生徒の暴行で奪われた武さんは、当時、少年法によって加害者や事件について警察、家裁から何も知らされなかった苦しみを語った。

「被害者支援は当事者同士でも難しい問題。でも、寄り添ってくれる、そういう場所があると旗をあげるだけでも違う。地域や市町村が連携し、被害者が地域で孤立してしまわないようにして欲しい」と訴えた。

職員らは、武さんの話に聞き入り、熱心にメモをとっていた。昨年10月、3歳男児が父親と継母に虐待され、餓死する事件が起きた長岡京市の防災・危機管理担当の職員は「武さんの話は重みがあり考えさせられた。自治体として何ができるかなど、今後考えていきたい」と話していた。

一方、出席者が少なかったことについて、同室の松岡英人室長は「各市町村で研修の重要性に対し温度差があるというところ。府や市町村、地域、警察などが連携を深めてい

くためにも、行政担当者にもっと必要性を認識してもらえようとした」と話した。

平成19年6月7日
読 売 新 聞

全国初！京都府犯罪被害者サポートチームの発足について

平成20年1月24日
京都府府民労働部
安心・安全まちづくり推進室
(電話 075-414-5077)
京都府警察本部警務部
警 務 課
(電話 075-451-9111 内線2611)

京都府では、犯罪被害者等の総合的な支援を行うため、この度、関係行政機関をはじめ、民間の法律・医療等の機関等も含めたネットワークシステムの運用を全国で初めて開始するとともに、その中心的な役割を果たす犯罪被害者支援コーディネーターを配置しますので、下記のとおりお知らせします。

記

1 犯罪被害者サポートチームの発足

- (1) 平成20年1月30日(水)から運用
- (2) 同日、午前10時から「京都府犯罪被害者サポートチーム事務局」の看板を、府民労働部安心・安全まちづくり推進室(府庁2号館3階)前に掲示し、専用電話を事務局に設置
電話番号：075-414-5700

2 犯罪被害者支援コーディネーター

(1) 予定者

氏名(性別)	資格	職業・公職等
いしづき あつ 石附 敦 (女)	臨床心理士	京都光華女子大学人間関係学部教授、 (社)京都犯罪被害者支援センター理事
いわき よりこ 岩城 順子 (女)	社会福祉士	犯罪被害者遺族
ないとう みちよ 内藤 みちよ (女)	臨床心理士	京都府臨床心理士会緊急支援担当理事

(2) 業 務

一人ひとりの犯罪被害者等の話をよく聴き、必要な支援を判断しつつ、被害者等の状況に応じた支援機関との橋渡しや手助け(場合によっては付添)

(3) 所 属

事務局の非常勤嘱託(地方公務員法第3条第3項第3号)

3 犯罪被害者サポートチームの主な構成機関

行政機関	府	総合就業支援室、保健所、住宅課、児童相談所、婦人相談所、精神保健福祉総合センター、教育委員会、警察 等
	市町村	福祉事務所、住宅担当課 等
民間機関	京都弁護士会、(社)京都府医師会、京都司法書士会、京都府臨床心理士会、(福)京都府社会福祉協議会、(社)京都犯罪被害者支援センター 等	

犯罪被害者支援府が新たな取り組み

サポートチーム発足

ター理事の石附敦・京都光華女子大教授、府臨床心理士会の内藤みちよ・緊急支援担当理事が加わる。

岩城さんは、息子を暴行事件で亡くした。

事件後に社会福祉士の資格も取得している。

「息子の事件があった時、どこに相談すればいいかすら分からず苦

就労先のあるせん、加した。同じ経験をした人間として、被害者

犯罪被害者やその家族に対し、法律・医療、生活などさまざまな面での支援をコーディネートし、物理的・精神的負担の軽減や社会復帰を目指す「府犯罪被害者サポートチーム」

自治体、府警、弁護士・医師会、組織間の橋渡し役に

がこのほど発足した。3人のコーディネーターには、犯罪被害者遺族の岩城順子さん(56)

も加わり、より親身な相談を受ける体制を整えた。

府内の自治体や民間都犯罪被害者支援センター(075・414・5700)。

【藤田文亮】



チーム発足で看板を掛ける岩城順子さん(左)らコーディネーター3人と山田啓一知事。府庁で、藤田文亮撮影

犯罪被害に遭われた方やそのご家族等のための

京都府犯罪被害者サポートチームを ご存じですか？

京都府では、犯罪被害に遭われた方やそのご家族等からの相談を受ける窓口を平成20年1月に開設しました。

窓口では、必要に応じ、犯罪被害者支援コーディネーターが話を聴くなど、支援機関への橋渡しや手助けを行います。

相談は無料、秘密は守ります。

気軽にご相談ください。

犯罪被害者サポートチーム専用電話

☎ 075-414-5700

受付時間：月～金 8:30～17:15

（年末年始・祝日は除く）

～サポートチームの流れ～

被害者やそのご家族等による電話相談



事務局

- 事務局で相談を受けます。
- 支援機関を紹介します。
- 犯罪被害者支援コーディネーターによる面談が必要な場合は日時・場所を決めます。



犯罪被害者支援コーディネーター

- 犯罪被害者支援コーディネーターが、被害者やそのご家族等から直接話を聴き、支援機関へつなぎます。
- 必要に応じて支援機関窓口等への付添いを行います。



〔京都府犯罪被害者サポートチーム事務局〕

京都府府民生活部 安心・安全まちづくり推進課

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入